

Yvon Métras イヴォン・メトラ



ボジョレという生産地において、ジュラのピエール・オヴェルノワやブルゴーニュのジュール・ショーヴェ、2人のヴァン・ナチュールの造り手から直接学んだ生産者。ゆえ、初ヴィンテージの1988年から亜硫酸無添加で醸造・瓶詰めし、現在も醸造時の添加はない。1990年代に、より冷涼な熟成環境実現のため、セラーを平地からフルーリーの標高400m近辺の山肌に移転した。一徹に追求するのは「レースのような繊細さの、細やかな味わいのワイン」。実際にその作品は、ブルゴーニュの格付けピノ・ノワールもかくやと疑うほど、優雅。畑は花崗岩の中に水晶が混じる土壌で、標高350m前後の急斜面が中心。特にフルーリーには古木が多く、ヴィエイユ・ヴィーニュは1940年代植樹。良年のみリリースされるリュルティムは、1910～20年代植樹のキュヴェで、いずれもボジョレの域を越える高貴さと、深い陰翳、澄んだ味わいに富む。ゆえフランスでも“幻のワイン”とされ、畑の拡張を周囲から熱望されるが、「自ら完璧に世話できる畑は、今が限度」と、畑はわずかに5haのみ。

● Beaujolais ボジョレ				備考	
	畑	品種：ガメ100% 植樹：1990年代 位置：450m 土壌：花崗岩	醸造 セメントタンクまたはガラスファイバータンクで、15日間のマセラシオン・カルボニック セメントタンクまたは、ガラスファイバータンクで5か月間熟成		
● Fleurie - Le Printemps フルーリー ル・ブランタン				備考	
	畑	品種：ガメ100% 植樹：1970年代～80年代 位置：250～320m、北・南西向き 土壌：花崗岩	醸造 セメントタンクで3週間のマセラシオン・カルボニック セメントタンクまたはガラスファイバータンクで9か月間熟成		
● Fleurie - Vieilles Vignes フルーリー ヴィエイユ・ヴィーニュ				備考	
	畑	品種：ガメ100% 植樹：1940年代 位置：300m、南東向き 土壌：花崗岩	醸造 セメントタンクまたはガラスファイバータンクで4週間のマセラシオン・カルボニック バリックで9か月間熟成		
● Fleurie - L'Ultime フルーリー リュルティム				備考	
	畑	品種：ガメ100% 植樹：1910～1920年代 位置：300m、北、南西向き 土壌：花崗岩	醸造 セメントタンクまたはガラスファイバータンクで4週間のマセラシオン・カルボニック バリックで9か月間熟成		
● Moulin-à-Vent ムーラン＝ナ＝ヴァン				備考	
	畑	品種：ガメ100% 植樹：1960年代 位置：200m、南東向き 土壌：花崗岩	醸造 セメントタンクで3週間のマセラシオン・カルボニック バリックで9か月間熟成		

スタンダードなメトラのボジョレ。

フルーリーに植わる若木のキュヴェ。若木といっても、樹齢は30歳を超えるものばかり。深みはリュルティムにはおとるが、キュヴェ名、エチケットからわかる、はつらつとした息遣いを感じる。収量が低い年は造られず、ボジョレへと混ぜられる。

樹齢80年を超える古木が多く残る、フルーリーの区画。

メトラの持つフルーリーの区画の中でも、特に樹齢が高く低収量の畑。とりわけ収量が低い年は、リュルティムは造られず、ヴィエイユ・ヴィーニュへとブドウは混ぜられる。

本領を発揮するのに少し時間のかかる、スロースターター。どっしりと腰を据えた安定感は他のキュヴェには無い。

	● Beaujolais - Madame Germaine ボジョレ マダム・ジェルメース				備考 2010年代後半、あまりの収量減に、通常自社所有の畑以外のブドウを使っ てはいけないドメーヌであっても、ブ ドウの購入が許された。 Madameシリーズは、イヴォンの買い ブドウのシリーズ。 "キュヴェ名の由来は秘密です"
	畑	品種：ガメ100% 土壌：花崗岩	醸造	グラスファイバータンクで2週間のマ セラシオン・カルボニック セメントタンクで熟成	
	● Beaujolais - Madame Placard ボジョレ マダム・ブラキヤール				備考 2010年代後半、あまりの収量減に、通常自社所有の畑以外のブドウを使っ てはいけないドメーヌであっても、ブ ドウの購入が許された。 Madameシリーズは、イヴォンの買い ブドウのシリーズ。
	畑	品種：ガメ100% 土壌：花崗岩	醸造	グラスファイバータンクでマセラシ オン・カルボニック セメントタンクで熟成	